

# 新型コロナウイルス感染症にかかる JICA 沖縄施設利用ガイドライン

JICA 沖縄

感染拡大予防は日本政府・沖縄県のガイドライン等に則して行う。

## 1. 施設側の基本チェックリスト

スタッフの就業前の体調確認と報告  スタッフの手指消毒の徹底  スタッフのマスクの着用  施設内の検温体制の構築  施設内の手指の消毒設備の設置  利用者に対する以下の対策の周知

## 2. 基本的な感染拡大予防策

- (1) 発熱や咳、頭痛等の症状がある方は、原則として入館・利用をお断りする。
- (2) 利用において大声を出す場合には、利用者上限人数を半分にする。
- (3) 大声を出さない場合は密が発生しない程度の間隔（最低限人と人が接触しない程度の間隔）、大声を出す場合は十分な人と人との間隔(1m)を取る。
- (4) 利用者はマスク着用、こまめな手洗い、うがい、手指消毒を行う。
- (5) 窓は2カ所以上解放、出入り口も空けておく。雨天時や夏場のエアコン使用時などは、1時間ごとに2カ所以上の窓を空け10分程度の換気を徹底する。
- (6) 利用者は、利用時間中は同じ席に座るようにする。また、利用者は身の回りや複数の人が触れる場所は適宜消毒を行う。特に、机、ドアノブ、椅子の背もたれ、肘置き等は注意して消毒を行う。
- (7) 飲み物の持ち込みはペットボトルや水筒などのフタ付きボトルは可、食事は OIC 食堂のケータリングのみ可とし持ち込みは不可とする。

## 3. 運動時の重点的な留意点

- (1) 握手、ハイタッチなどの接触はしない。
- (2) 運動中のマスク着用は酸欠や熱中症のリスクも指摘されており、呼吸や体調に注意して活動するとともに、十分な水分補給を行う。

## 4. 体育館利用時の追加の留意点

- (1) 消毒用アルコール製剤とペーパータオル、ビニール袋は利用者が持参する。
- (2) 更衣室、ロッカールーム・シャワー室は当面の間、閉鎖(利用不可)する。

以上